



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	34,861.24	153.30	0.44	0.31	-4.06	36,338.30
NASDAQ	14,169.30	-22.54	-0.16	1.98	-9.43	15,644.97
日経225	28,149.84	39.45	0.14	4.93	-2.23	28,791.71
上海総合	3,212.24	-38.02	-1.17	-1.19	-11.75	3,639.78
滬深300 (CSI300)	4,174.57	-76.73	-1.80	-2.14	-15.50	4,940.37
ハンセン	21,404.88	-541.07	-2.47	-0.04	-8.52	23,397.67
中国企業	7,283.92	-244.22	-3.24	-1.12	-11.56	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.04%安と小幅反落、上海総合指数は1.2%安

香港市場ではハンセン指数がほぼ横ばいながら0.04%安と小幅に反落。中国政府による政策期待が相場の支えとなったが、ウクライナ情勢や米中対立を巡る警戒感が相場の重しとなった。23日にはハンセン指数が終値で23000ポイントを回復したが、週末にかけて再び売り優勢の展開。中国企業の米上場廃止リスクが意識され、ネット株を中心にリスク回避の売りが膨らんだ。本土市場では上海総合指数が1.2%安と5週続落。週前半は相場テコ入れへの期待から堅調に推移したが、週後半は利益確定売りに押された。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、中国の都市封鎖による景気悪化を警戒

香港市場は軟調な展開か。中国で新型コロナの新規感染が高止まりするなか、上海でも28日から実質的な都市封鎖の実施が決定。上海での都市封鎖は国内景気に大きな打撃となりそうだ。中国政府が資本市場を積極的に支援していく方針を打ち出していることはプラス材料だが、ウクライナ情勢を巡る警戒感や中国企業の米上場廃止リスクも相場の重しとなる可能性がある。一方、決算発表がピークを迎えるなか、好業績銘柄への物色が期待される。本土市場も今週は軟調な展開か。都市封鎖による景気への影響が警戒されそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 新奥能源(02688)	120.00	21.27
2 薬明生物技術(02269)	63.60	18.77
3 申洲国際集団(02313)	109.90	10.67
4 アリババ集団(09988)	107.40	9.20
5 李寧(02331)	65.30	7.76
6 小米集団(01810)	14.42	6.66
7 中国生物製薬(01177)	4.84	5.22
8 ベトロチャイナ(00857)	4.02	4.42
9 CNOOC(00883)	10.26	4.27
10 ファーモバイル(00941)	55.05	4.06

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ホンコン・チャイナガス(00003)	9.72	-15.03
2 碧桂園服務(06098)	32.40	-12.08
3 美团(03690)	135.00	-11.94
4 舜宇光学科技(02382)	122.90	-10.75
5 恒安国際集団(01044)	35.85	-9.70
6 華潤ビール(00291)	46.75	-7.06
7 テンセント(00700)	356.40	-6.46
8 バドワイザーAPAC(01876)	20.30	-6.24
9 JDドットコム(09618)	228.80	-6.15
10 創科実業(00669)	125.30	-5.65

▼今週の主なイベント

- 3月30日(水)
 - 【米国】GDP確定値(4Q)
- 3月31日(木)
 - 【中国】製造業PMI(3月)
- 4月1日(金)
 - 【中国】財新製造業PMI(3月)
 - 【米国】雇用統計(3月)

▼今週の期待材料

- ◆中国国務院常務会議で「資本市場の平穏で健全な発展を維持する」方針を確認、相場テコ入れ策への期待高まる
- ◆香港で21年本決算の発表がピークに、市場予想を上回る好業績銘柄には物色の矛先が向かう可能性も
- ◆中国政府が水素エネルギー産業の発展に向けた中長期計画を発表、今後支援策発表への期待が続く公算

▼今週の懸念材料

- ◆ロシアに対する経済制裁で世界経済にも大きな打撃、ロシア寄りの中国も「2次制裁」への懸念強まる
- ◆米証券取引委員会が中国企業6社に上場廃止リスクを警告、米中当局の合意間近との期待が足元で後退
- ◆中国で新型コロナの新規感染が高止まり、上海では28日から浦東地区で実質的な都市封鎖を実施

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ ペトロチャイナ (00857) : 31日に21年本決算を発表、会社予想は純利益約5倍
- ☆ BYD (01211) : 29日に21年本決算を発表、市場予想は2%増益
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 30日に21年本決算を発表、市場予想は6%増益
- ☆ 中遠海運控股 (01919) : 30日に21年本決算を発表、会社予想は純利益9倍
- ☆ 中国蒙牛乳業 (02319) : 30日に21年本決算を発表、市場予想は46%増益
- ☆ 交通銀行 (03328) : 21年本決算は市場予想上回る12%増益、増配も発表
- ★ 昆侖能源 (00135) : 29日に21年本決算を発表、市場予想は19%減益
- ★ 中国東方航空 (00670) : 航空機墜落で乗客乗員132人全員の死亡を確認
- ★ 碧桂園 (02007) : 30日に21年本決算を発表、市場予想は9%減益
- ★ 美团 (03690) : 21年本決算は赤字転落、赤字額は市場予想上回る235億元に

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。